

あけましておめでとうございます
今年も「まち協」はいろいろな企画に取り組みます！

2/11
(火・祝)

黄金山・イチイの木を目指す スノーシューツアー

昨年、初めて企画したツアー。一般参加者の皆さんにも好評だったので、今年も実施します！

このツアーの魅力は

- ・イチイの担当樹木医・崎川哲一さんが森のあれこれを話してくれる
- ・夏とは違い、白い世界に浮かび上がる黄金山やイチイを見ることができる
- ・運動不足になりがちな冬に、気持ちよく歩けるなどなど。樹齢1500年というところも参加者の気を引くようです。

昨年は1月に行いましたが「イチイ」にちなみ今年から2月11日に実施します。



1/25 (土)
予定

冬を楽しむプログラムを考え中



浜益に魅力を感じて、まち協やわかもん会と交流を深めている「NPO法人ezorock」の若者たちと、冬を楽しむ1日プログラムを造成中です。かまくら作り？チューブ滑り？まだ考え中です。お昼は雪中炭焼きパーティー？わくわくしますね。詳細が決まり次第、回覧などでお知らせします！

2019 まち協アルバム

地域の方々のご協力
ありがとうございました！



田植え&稲刈り
体験



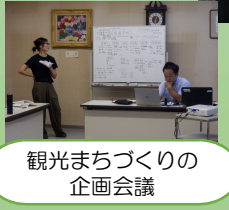
秋の魅力たっぷりツアー



道の駅で朝市PR



異業種交流会
出店



観光まちづくりの
企画会議



大通りピッセでPR



まちフェス石狩出店



まち探検
5月浜益・8月群別



地域の魅力発信！ 移住＆地域との関わり創出フェア



11月17日、横浜市で行われたイベントに参加してきました。このイベントは題名のとおり、移住希望者や地域との関わりを求める人と市町村のマッチングをはかるものです。

今回は「まち協」として、それから厚田・浜益区民が中心となって活動している「北石狩地域観光まちづくり協議会」のメンバーとして、両区の魅力を伝えました。

当日は若手農家の岡本俊介さん、坂本賢哉さんも同行し、実際に農業に携わっている側の生の声を来場者に伝えてきました。

会場には東京浜益倶楽部の大江会長をはじめ、4名の会員の方が応援に駆けつけてくれました！温かな応援とともに、皆さんのふるさとを大切に思う気持ちを持てたい、我々も地域を盛り上げていけるようにがんばらなくてはいけません！と気持ちを新たにしました。

今後ともこういったイベントに積極的に参加していきたいと考えています。

そして、農家さんだけでなく、漁師さんやいろいろな方に浜益の魅力を伝えてもらいたいと考えていますので、今後ともご協力をお願いします！

オオムラサキと エゾエノキの保全 意見交換会

11月25日、浜益の貴重な生物を守るための意見交換会がありました。中心となったのは、区民文化祭にも出展していた環境保全団体「ZOO法人エンビジョン」さんです。そこに市の担当者や自然環境に関心のある区民の方、まち協メンバーが集まりました。

まずは今年の夏に行った、国蝶オオムラサキの生息調査の結果が報告されました。まち協事務局も同行した実田地区の調査では、実際に飛翔するオオムラサキを見ることができました。

チョウチョと言えば「ひらひら・パタパタ」と飛び回りますが、オオムラサキはヒュッと素早く飛び回るとか。なので写真に捉えるのも難しいそうです。

オオムラサキは「エゾエノキ」という木の葉にしか産卵しないため、生息環境を守るためには、この木の保全も平行して行わなくてはなりません。

今後、どちらも守り、増やしていくにはどうしたらよいかを話し合いました。

また、千本ナラ周辺の貴重な生物のこと、そして浜益をフィールドにエゾシカの調査を行っている学生さんからも、調査結果の報告がありました。貴重な生物の保護や、エゾシカが増えている問題について、観光とどう絡めていくかなども考え中です。

このような活動については、個々にではなく外部有識者ともつながりを持って、一緒に考えていかなければならないと感じました。



編集後記

「失敗を恐れず、やらない後悔よりやって後悔」そう思って3年目を迎えようとしています。

今では取材する人、発信する人、手伝ってくれる人、ガイドする人、場を提供してくれる人などたくさんの方が関係者が増えました。

行政だけの頑張りでは達成できませんでした。地元市民、都市の学生さん、支援してくれる企業など多くの方に支えられて今日があります。本当にありがとうございます。

観光は五感をくすぐることが大事な要素ですが、人と人のつながりの面白さが観光客に受ける時代です。

すぐに芽は出ませんがこれからも「じわーっ」と皆さんに活動が見えるようにしていきたいと思えます。(柿崎恵一)

浜益の観光まちづくりに参加しませんか！ まち協では随時メンバーを募集しています

私たちは浜益にある海や山、果樹や農業・漁業など「もともと地域にある資源」を活かした観光まちづくりの実現を目指しています。

今の時代の観光に求められているのは、思い出に残る「体験」や地域の人との「ふれあい」です。浜益ファンを増やしていくために、無理なく持続できる体験型観光を作っていきたいと思っています。興味がある方、企画から携わりたい方はぜひ会議にいらしてください。